

浅川造船(株)の事業基盤強化計画(抜粋)

企業概要

- 1947年創業。「誠実信愛 計画細心 実行力闘」の理念のもと、ステンレスタンク施工技術をはじめとする品質の高さを武器に、中型ケミカルタンカーの建造に特化。
- 2010年にブロック専用工場(東予工場)を新設し、近年も最新の加工設備を導入するなど、生産性向上に注力。



本社
(今治)



東予工場
(西条)

最新鋭プレス機
(2021年導入)



計画の概要

- 設計・調達・建造等のあらゆる造船プロセスについて、非効率・非合理的な要因を徹底して洗い出し、生産システムの思想改革を伴う抜本的な高度化を図る。この達成のため、デジタル情報の活用拡大や一貫管理化等を含む生産性高度化の方策※を立案し、全社を挙げて計画期間中に実施する。

※ 設計ノウハウ体系化、3次元設計の範囲拡大、ムダのない生産計画、作業能率可視化、先行艀装拡大による作業効率化、艀装情報一貫管理、等

- 従来型の手戻り発生リスクが多い後手の対応から脱却し、顧客満足度向上と自社効率高度化を同時追求する先回り対策型のビジネスプロセスへ転換し、「規模の経済」に依存しない事業基盤強化を図る。

<計画実施期間> 2022年6月～2027年3月

<実施場所> 浅川造船(株) 本社(愛媛県今治市)、東予工場(愛媛県西条市)

設計の合理化



生産システムの高度化

